

記入例

様式第2号（第3条関係）

年 月 日

帯 広 市 長 様

協議者 住 所 ○○○○○
名 称 ○○○○○
代表者 ○○○○○
電 話 (○○) ○ 局 ○○ 番
設計監理者 ○○○○○

協議者は建築主です。

緑化計画協議書（緑化計画書）乙

帯広市緑のまちづくり条例第9条第2項の規定に基づき、下記により協議します。

記

1 建築物

- (1) 名称又は用途 事務所
(2) 建築面積 650 m²
(3) 工事期間 令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日

2 敷地

- (1) 位置 帯広市 西○条南○丁目○番地○
(2) 区域 都市計画区域内 (市街化区域 市街化調整区域)
 都市計画区域外
(3) 用途地域 第二種住居地域 (建ぺい率 60%)
(4) 面積 1,800 m²

角地等の緩和が適用される場合は、緩和後の建ぺい率とします。

3 緑化施設の管理者

住 所 ○○○○○
名 称 ○○○○○
代 表 者 ○○○○○
管理責任者 ○○○○○
電 話 (○○) ○ 局 ○○ 番

継続して緑化を維持管理する者を記入します。
(協議者と同一でも可)

※管理者が変更となる場合は、その都度、管理者変更届（様式第6号）を提出すること。

計算式により、緑化基準を算定します。
 建築する場所によって緑化の率が変わります。
 (※小数点以下切り上げ)

(例) $1,800 \times (1-60\%) \times 30\% \div 10 = 21.6$
 ≈ 22 本

4 緑化基準による高中木の本数

22 本

< 計算式 >

・市街化区域	敷地面積 (1-建ぺい率 (%)) × 30% × 1本 / 10㎡ =	本
・市街化調整区域	敷地面積 (1-建ぺい率 (%)) × 35% × 1本 / 10㎡ =	本
・都市計画区域外	敷地面積 (1- 50%) × 35% × 1本 / 10㎡ =	本

5 緑化計画

(1) 緑化計画本数

24 本

高中木に換算した
緑化数量の合計本数

(2) 緑化内容 (植栽樹種及び本数等を記入)

3種類以上の樹木または緑化方法による (※1.2倍)

高中木換算後、1.2倍

・ 高中木 (新植)

ニオイヒバ 4本、イロヤマザクラ 4本

植栽する樹種や
本数等を記入します。

・ 低 木 (新植)

・ 低 木 (既植)

イロムラサキツツ 10本 (内 2倍 : 4本)

・ 小低木 (新植)

高中木換算時は小数点以下四捨五入します。

・ 芝等の樹木以外による緑化 (緑化方法とその個数及び面積等を記入)

芝 48.65㎡

芝等の緑化面積は小数点以下第二位まで
(第三位以下を切り捨て)

計 8 本

高中木20本分

計 本

道路から6mの範囲の緑化は2倍換算します。

計 14 本 × 1 / 2 = 7 本

計 本 × 1 / 10 = 本

計 本 × 1 / 10 = 本

計 48.65㎡ × 1 / 10 = 5 本

(3) 緑化計画図 (建築物の配置を含む)

別添図

法令等の規制により、緑化に影響が及ぶ場合

資料添付

該当する場合は、法令等の
資料を提出してください。

※建築基準法で求められる敷地内通路に樹木等が重ならないよう注意してください。

(4) 緑化工事予定期間 (工事期間または工事後一番早い植栽の開始から終了までの期間)

令和〇年 〇月 〇日 ~ 令和〇年 〇月 〇日

◎ 協議による特記事項 (この欄は、記入しないで下さい。)